

こども発達センターあおむし 受診をご希望の方へ

当センターでは、**ホームページ**から
受診のお申込みをお願いしております。

お申込みは
こちら



あおむしのホームページの、
初診予約申込フォーム のボタンをクリックし、
お申込みください。

順番が来ましたら「**日程案内 ※申込み順**」の
お電話が来ますので「**受診日時**」のスケジュール
を相談の上、決定します。

インターネットでのお申込みが
困難な場合は、
お電話にマゴ相談ください。



お問い合わせ



受付時間：月～金曜 9:00～17:00

☎ 0586-61-3456

土曜は、予約取り消しの対応のみ



〒491-0201
愛知県一宮市
奥町字下口西89番地1



あおむしHP



Message

お困りのこと、なんでも
聞いてくださいね。



センター長 鈴木 太医師

【プロフィール】

平成11年、大阪市立大学医学部卒業。平成17年、同大学院医学研究科脳神経科学修了(医学博士)。大阪市立総合医療センター精神神経科/児童青年精神科医長、名古屋大学医学部附属病院親と子どもの心療科助教、福井大学子どものこころの発達研究センター児童青年期こころの専門医育成部門准教授を経て、令和4年度から上林記念病院こども発達センターあおむしセンター長、福井大学子どものこころの発達研究センター地域こころの支援部門特命准教授。精神保健指定医、日本精神神経学会精神科専門医、日本精神神経学会精神科専門医制度指導医、日本医師会認定産業医、PEERS® Certified Provider、日本児童青年精神医学会認定医、子どものこころ専門医、子どものこころ専門医制度指導医、日本児童青年精神医学会代議員、日本摂食障害学会評議員、日本総合病院精神医学会児童・青年期委員会委員、日本小児心身医学会東海北陸地方会世話人、日本小児精神医学研究会中部地区世話人、一宮精神科医会副会長。
訳書「思春期うつ病の対人関係療法」(創元社)



こども発達センター あおむし



「あおむし」から「さなぎ」

「さなぎ」から「蝶」となり

羽ばたいていけるよう

全力でサポートします



社会医療法人 杏嶺会
上林記念病院

こどもの発達と こころの育ちを 多職種で支えます



「言葉遅れや言葉でのやりとりが苦手」
「落ち着きがない」
「不器用さが気になる」
「不安が強く生活に困っている」
「やる気がでない」
「人間関係がうまく築けない」
「学校へ行けない」

お子さまの発達やこころについての診療をおこなっています。医師、看護師、臨床心理士、公認心理師、作業療法士、言語聴覚士、精神保健福祉士がチームでサポートします。

対象

一宮市にお住まいの15歳(中学3年生)までの方
※中学3年生 9月以降の初診申し込みは精神診療科(成人枠)です。

ほかの医療機関の専門外来に通院中の方は、必ず主治医の先生にご相談いただいたうえ、紹介状をお持ちください。

診療について

月～金曜 9:00-16:30 ※日・祝・年末年始を除く

※完全予約制(事前予約)
※主治医制(予約日=主治医の外来日)
※土曜はリハビリのみ

当院での流れ

医師が診察の中で、当院でのサポートについてご相談に応じます。適時診察し、各種療法のスタートとゴールを医師が判断します。



各種療法

ご家族さまと目標を共有しながら、作業療法、言語聴覚療法、心理療法、心理検査などでお子さまのこころとからだを育みます。

地域連携

必要に応じて地域の機関と連携しながら、お子さまの生活、成長をサポートしていきます。

お子さまの抱えている問題解決に向けて、さまざまな手法でアプローチします。

心理的な治療が必要な方に、臨床心理士、公認心理師がカウンセリングやプレイセラピーを行います。また、お子さまの心の状態や発達のバランスなどの特徴を把握するために、心理検査を実施することもあります。



多種多様なプログラムを通じてサポート

保護者とともにお子さまとの関わりあい方を学ぶペアレントトレーニングや、友達と上手に関わるスキルを身につけるソーシャルスキルトレーニングなどのプログラムも実施しています。不登校児の生活をサポートする児童思春期デイケアJOYも併設しています。



作業療法

お子さまの極端な不器用さ、姿勢や動作のぎこちなさの成長に取り組みます

おひとりおひとりに合った目標を設定し、ご家族さまと共有しながら、普段の生活の中で「できた!!」が増えていくように作業療法士がサポートします。



言語療法

お子さまの「ことば」や「コミュニケーション」をサポートします

個別言語聴覚療法でことばの発達をうながす遊びやアドバイスを行います。また、年長児を対象に、少人数グループでコミュニケーション能力の向上をうながす集団コミュニケーション療法も実施。言語聴覚士がお手伝いします。

